

哲学科 哲学専攻

Department of Philosophy, Philosophy Course

あらゆる偏見・独断・権威を捨てて思考のライブに身を浸し、
知の迷宮をさまよいながら、論理的思考力と表現力を身につける。

学びの
Point

あらゆる偏見・独断・権威から自由になって考える

人は何を求め、考えてきたかを先人から幅広く学ぶ

社会で活かせる物事の考え方や表現力を身につける

対話を通じて人と人のつながりを深める力を養う

Curriculum

1年生	2年生	3年生	4年生		
1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター		
教養教育科目(「仏教の思想」科目・言語科目・教養科目)					
専攻科目					
哲学基礎演習IA	哲学基礎演習IB	哲学基礎演習IIA	哲学基礎演習IIB		
			哲学演習IA		
			哲学演習IB		
			哲学演習IIA		
			哲学演習IIB		
卒業論文					
普通講義A					
● 哲学概論 ● 儒理学概論					
普通講義B					
● 古代哲学史 ● 近世哲学史A		● 中世哲学史 ● 近世哲学史B			
● 現代哲学史					
特殊講義					
● 哲学特殊講義		● 哲学特殊講義			
講読					
● 哲学講読		● 哲学講読			
● 哲学講読		● 哲学講読			
選択専攻科目 ※一部の科目のみ記載しています。					
● 社会哲学 ● 宗教社会学A ● 宗教心理学A ● 宗教史A ● 宗教学概説A ● 現代倫理学					
● 科学哲学 ● 宗教社会学B ● 宗教心理学B ● 宗教史B ● 宗教学概説B					
● 美學概説 ● 聖書研究A ● キリスト教神学A					
● 東洋哲学概説 ● 聖書研究B ● キリスト教神学B					

取得可能な
免許・資格

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)
- 図書館司書
- 学校図書館司書教諭
- 博物館学芸員
- 社会福祉主任用資格
- 本願寺派教師資格

めざす
職業・進路

- 企業(営業職、販売職など)
- 学芸員、司書、研究職、ジャーナリスト
- 教員(中学校、高等学校)
- 公務員(国家・地方)、NPO/NGO

Eye 100

龍谷大学のすべてを体感、
100人の目線ムービー



伊藤ゼミ授業風景
哲学科 哲学専攻 4年生 球島 浩貴さん(岡山県岡山高校出身)



講義

中世哲学史

担当: 山口 雅広 准教授

哲学者の思想、生涯、文献、時代背景など
多角的な視点で哲学史を学べる、わかりやすい講義です。

山口先生は私が1年生のとき、初めてのゼミを担当していただいた先生です。学生一人ひとりに細やかな指導をされ、私は今でも相談に乗ってもらっています。そんないつも明るく楽しい魅力的な先生の講義であり、哲学を学ぶうえで哲学史を学ぶことは不可欠と考えたため、この講義を受講しました。哲学者・アーグスティヌスの著作『告白』の哲学的意味を検証する講義が印象に残っています。中世という現実感のない話でもわかりやすく身边に感じられる講義で、多角的な視点から哲学を学べ、理解をより深められるのではないかと思う。

講義 | 哲学概論

担当: 田中 龍山 准教授

講義の前と後で「哲学とは何か」を考え、
受講による自分自身の考え方の変化を実感できました。

哲学の基本的な知識を身につけ、哲学のさまざまな問題について幅広く学びたかったため受講しました。講義は古代から現代までの哲学者の考え方をヒントにしながら答えを導き出すスタイルで、1つの問題を多角的に考察でき、さまざまな解釈について学べるのが特徴です。また、講義の最初と最後に「哲学とは何か」を考える時間があります。講義を受ける前と終了時で自分自身の哲学への考え方どのように変化したかを実感でき、興味深く感じました。また、田中先生が丁寧に教えてくださるので積極的に質問でき、学びがより深まると思います。

寺崎 静華さん
哲学科 哲学専攻 2年生
(大阪府 大阪学芸中等教育学校出身)



ゼミ | 哲学演習IB(工)

[小林ゼミ] 小林 徹 講師

発表者とコメントーターのやりとりで進められるゼミにより、
人に伝わる話し方や聞く力、積極性などが養われました。

哲学専攻のゼミは各々の問題軸から卒業論文のテーマを決め、その卒業論文を書き上げるのが目的の1つです。そのため毎回2名が調べてきた内容を発表し、別に決められた2名がコメントーターとなり、アドバイスなどのコメントを返すスタイルで進められます。このようなゼミ形態により、自分の研究している内容を相手にわかりやすく伝える力や、相手の意見に耳を傾ける力が身につきました。これまで人前で話すことは苦手でしたが、今では授業の終わりに先生のところへ質問に行くことが習慣になるなど、積極性も高われたと思います。

主な卒業論文
テーマ

- 芸術と大衆: ベンヤミンの「経験」概念に基づく考察
- 社会的目的と多様性: J・ロールズ「正義論」の「格差原則」を手がかりに
- 義務に基づく行為: カント『道徳形而上学の基礎づけ』の考察
- ライブツツジに映るプラン: 「演出」理論としての「想起説」
- アリストテレスの友愛論からみる劣悪な愛の必要性について
- 世代間倫理から持続可能性の理念へ: ノサスの責任の原理による
- 功利主義的自由論と死ぬ権利
- 写真とは何: ラン・バルトの写真論を中心に
- メルロー=ピエティ心身問題: 「行動の構造」を手掛かりに
- スピノザの心身平行論の考察